

地域福祉計画・地域福祉活動計画 策定に向けた アンケート・ヒアリング調査 【調査結果報告書・概要版】

平成 31 年 3 月
東 郷 町

アンケート調査の目的

東郷町地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定にあたり、地域の課題や福祉活動、地域福祉の推進方向など、住民の皆さまからのご意見をお聞きするためにアンケート調査を実施しました。

アンケート調査の実施概要

区分	対象者	調査期間	調査方法	回収状況	
				回収数	回収率
町民一般	18歳以上の町民 2,000名	平成 31 年 1 月 10 日～ 1 月 24 日	郵送による 配布・回収	788	39.4%
区長・自治会長	区長・自治会長 17名			17	100%
民生委員・児童委員	民生委員・児童委員 49名			39	79.6%

ヒアリング調査の目的

地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定に当たり、地域福祉に関するボランティア団体など福祉関係団体等を対象に、町内における地域福祉を取り巻く現状や課題、今後の方向性についての意見を聴取し、計画策定の基礎資料とするために、ヒアリング調査を実施しました。

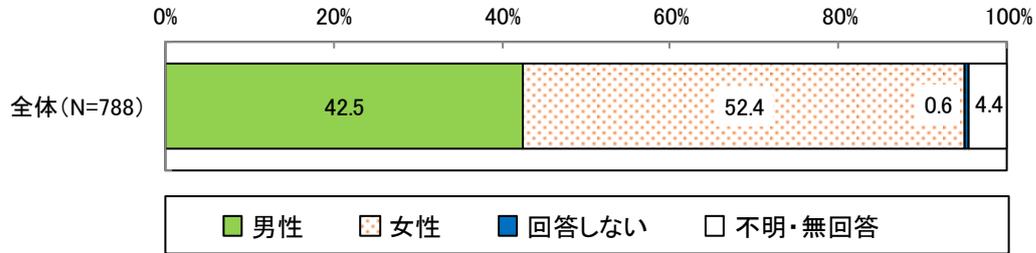
ヒアリング調査の実施概要

実施団体	調査期間
子ども・子育て支援（4団体）、青少年健全育成（1団体）、障がい者支援（6団体）、高齢者支援（6団体）、地域活動（10団体）、更生保護（2団体） 計 29 団体	平成 31 年 1 月 10 日～1 月 24 日

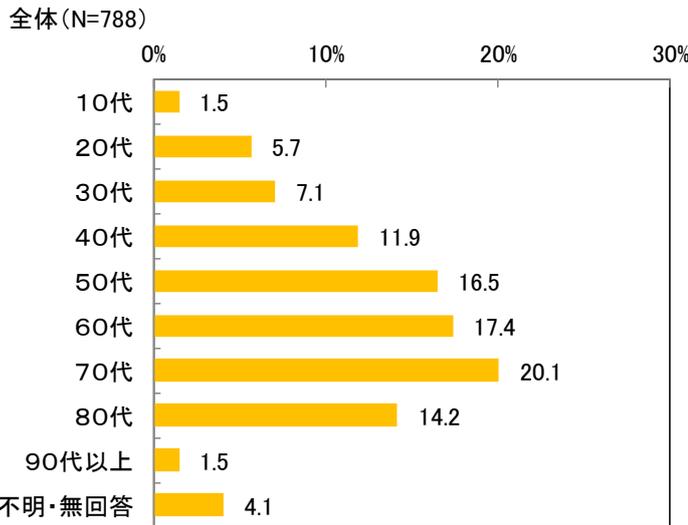
1

アンケート調査結果【18歳以上町民】

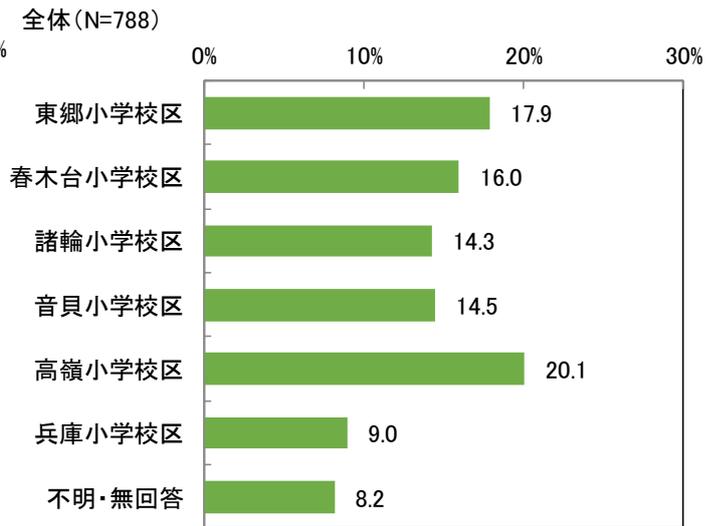
● 回答者の性別



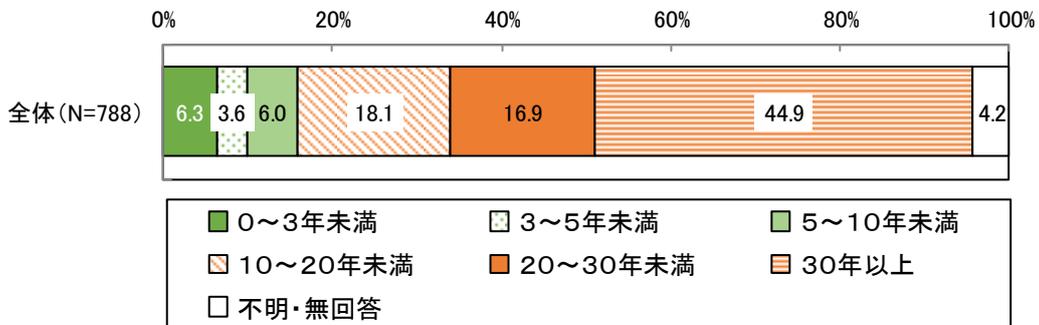
● 回答者の年齢



● 回答者の居住地区

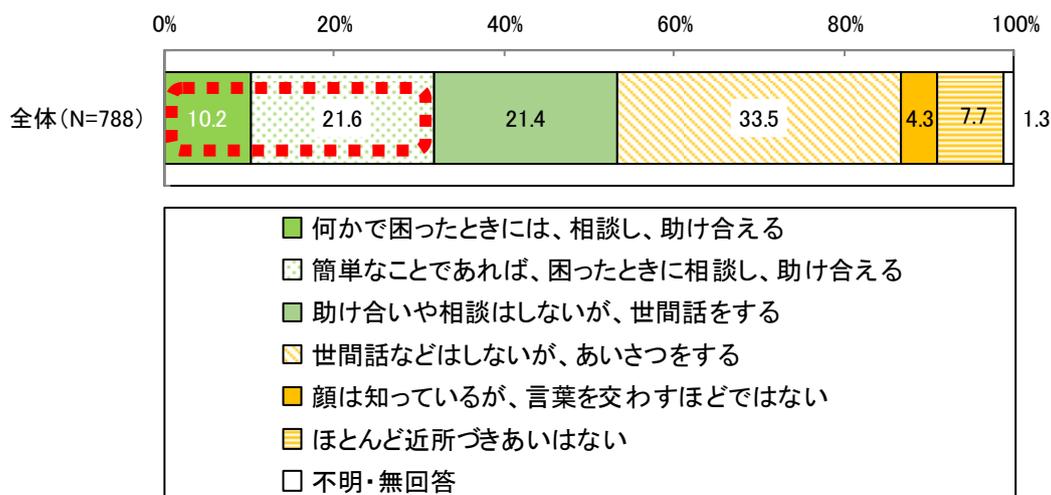


● 回答者の通算居住年数



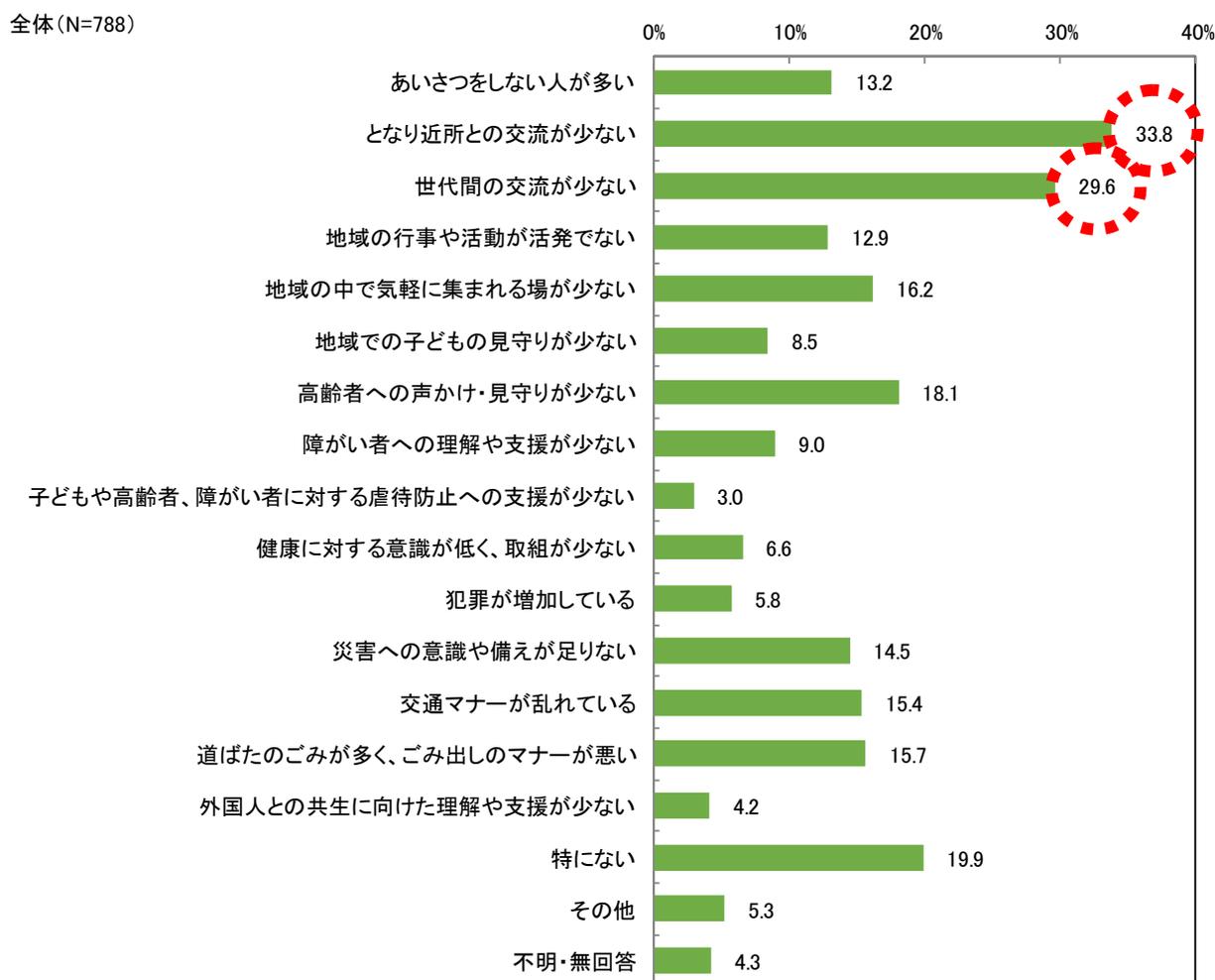
● 現在、どの程度ご近所づきあいをしていますか。

→ 困ったときには、相談し、助け合える、という人が約3割となっています。



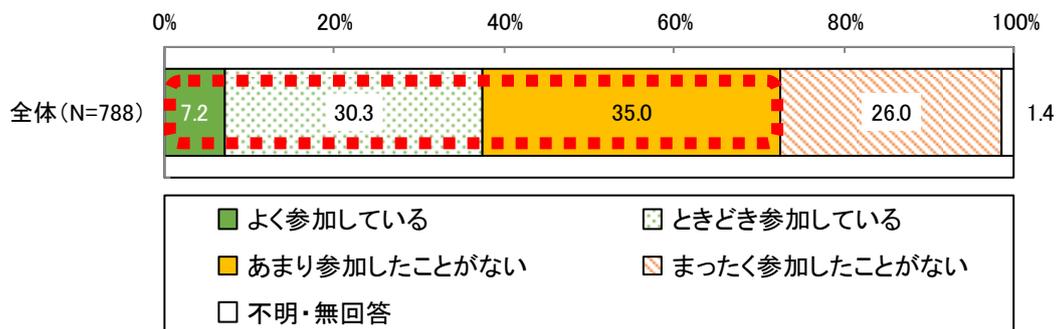
● あなたの住む地域の状況や課題は何ですか。【複数回答】

→ とおり近所や世代間での交流が少ないと感じる人が多くなっています。



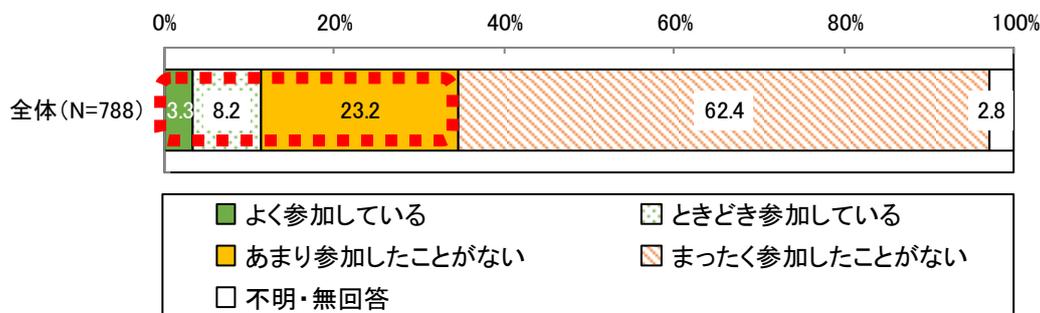
● **あなたは、区・自治会などのご近所の地域活動に参加していますか。**

→ 少しでも参加経験のある人は7割を超えています。



● **あなたは、ボランティア・町民主体の活動やNPO活動に参加していますか。**

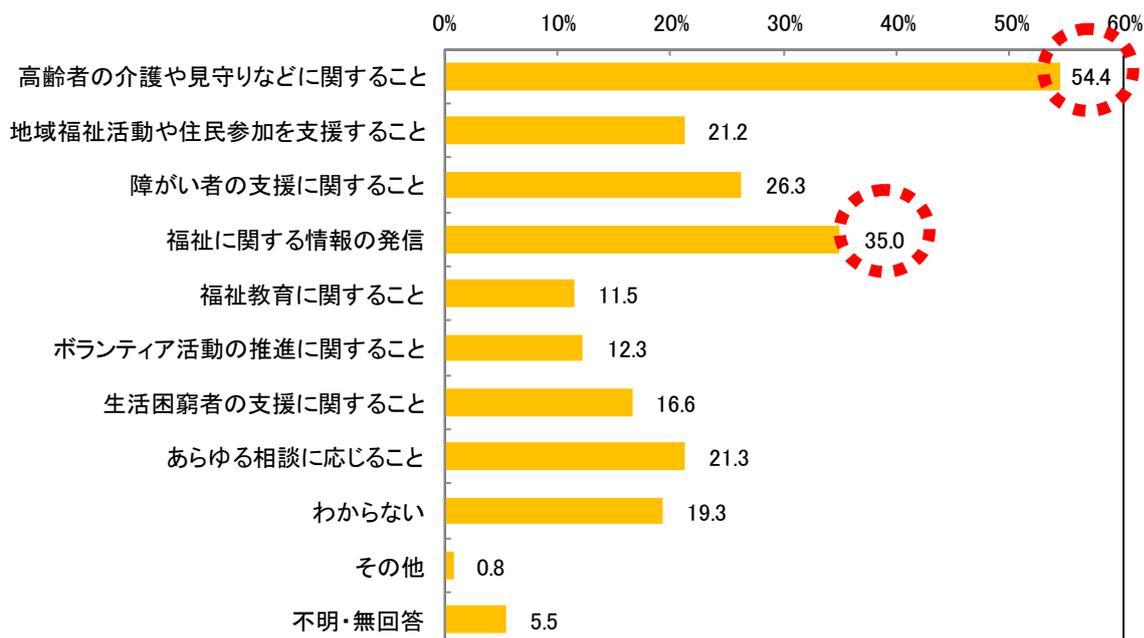
→ 参加経験のある人はご近所の地域活動と比べると低くなっています。



● **あなたは、今後、社会福祉協議会にどのような分野での役割を期待しますか。【複数回答】**

→ 高齢者への支援や福祉の情報発信への期待が多くみられます。

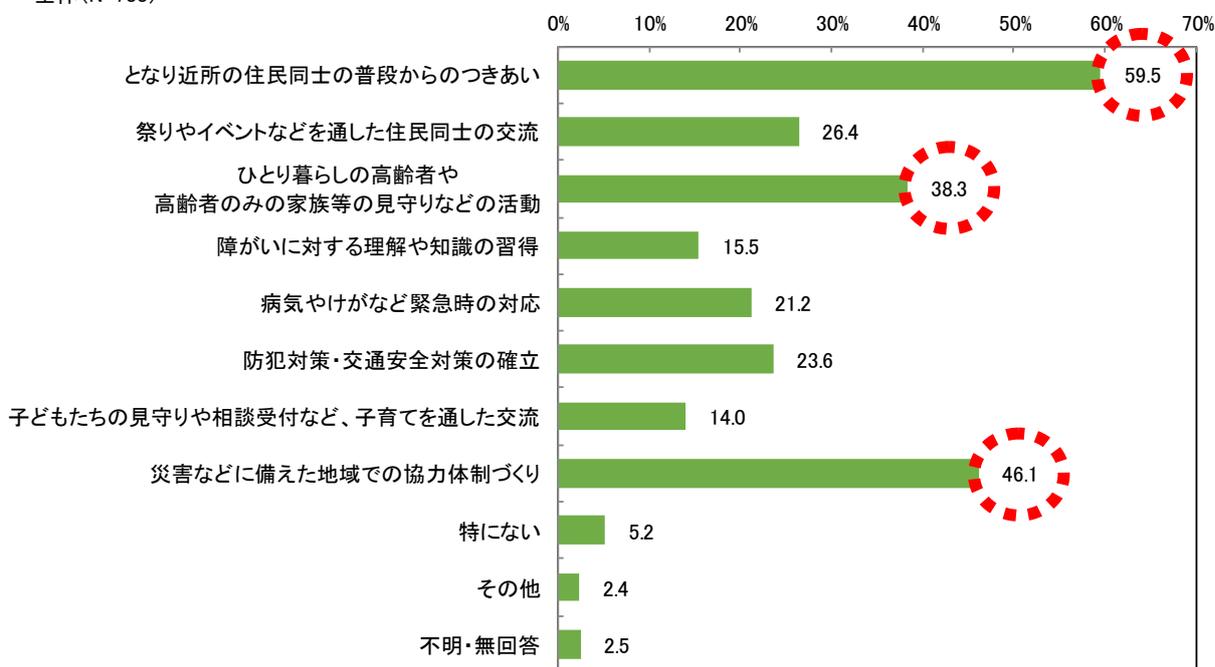
全体 (N=788)



● **地域に住む人同士が、生活上の問題を共有し、解決に向けて考え、行動できるような「支え合う地域づくり」のために、地域としてどのようなことに取り組む必要があると思いますか。【複数回答】**

→ 普段からの近所づきあい、災害への備え、高齢者の見守りに関する取組が求められています。

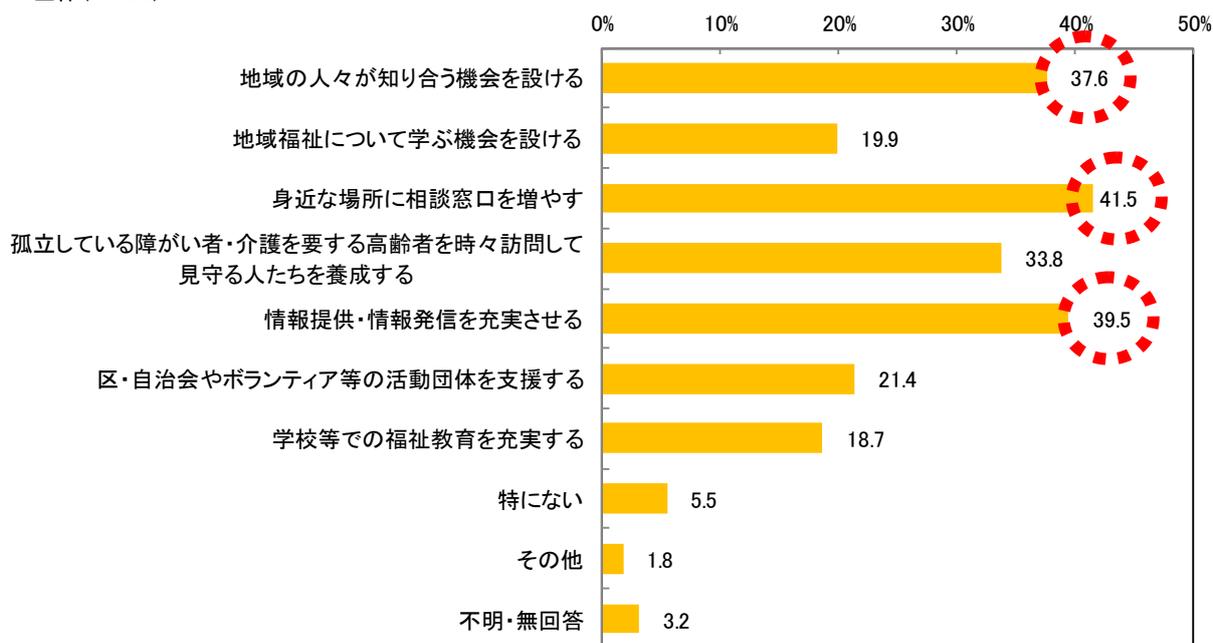
全体(N=788)



● **「支え合う地域づくり」を進めるために、行政（町）はどのような支援を行う必要があると思いますか。【複数回答】**

→ 身近な場所で相談できるようにすることや、情報提供、人の交流機会を設けるなどの支援が求められています。

全体(N=788)



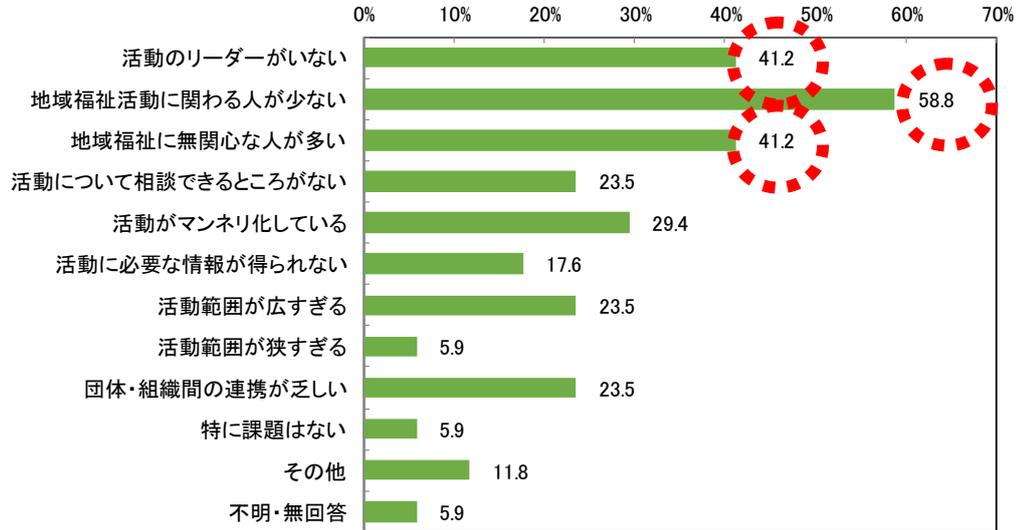
2

アンケート調査結果【区長・自治会長】

- **あなたがお住まいの地域では、地域住民による地域の支え合い活動を進めるにあたっての課題はありますか。【複数回答】**

→ 地域福祉への関心を高めること、地域活動の担い手の育成を課題としている意見が多くみられます。

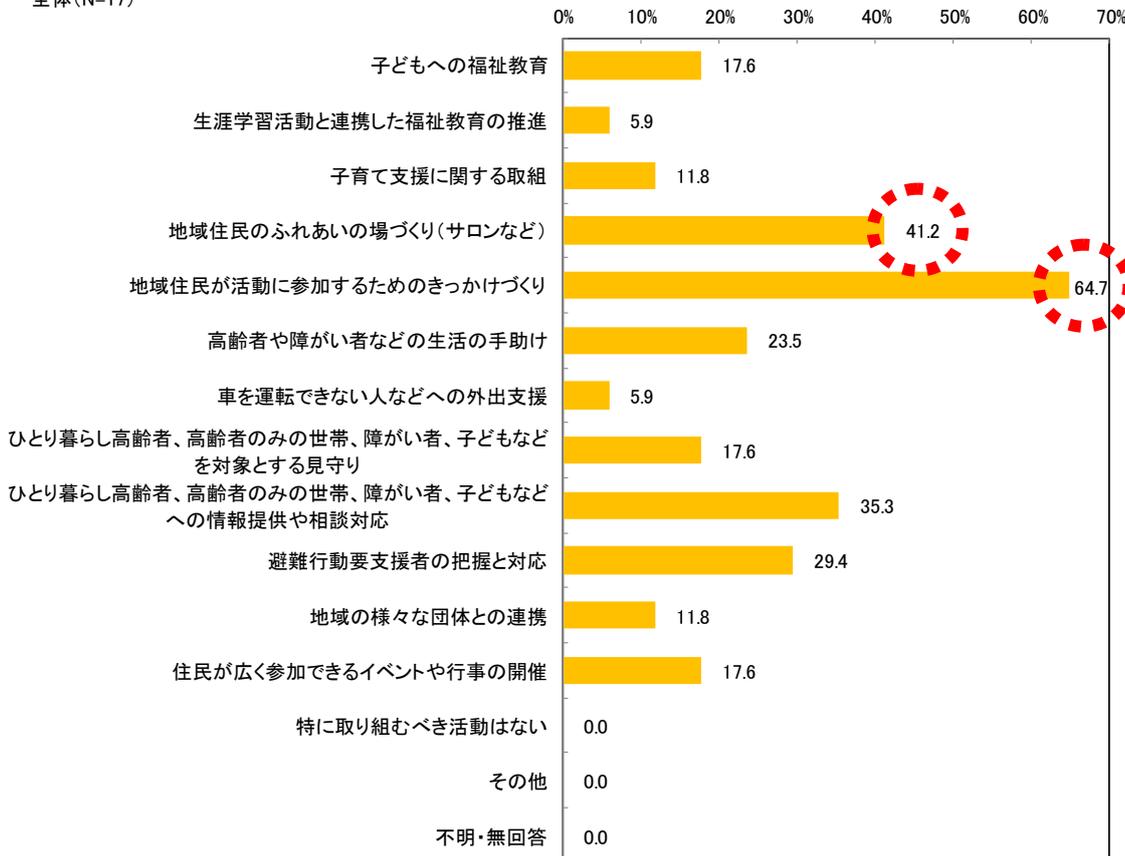
全体(N=17)



- **今後、あなたがお住まいの地域で、支え合い・助け合い活動を推進するために何が必要だと思いますか。【複数回答】**

→ 活動に参加するきっかけや、交流の場づくりなど、地域に参加しやすい環境の整備が求められています。

全体(N=17)



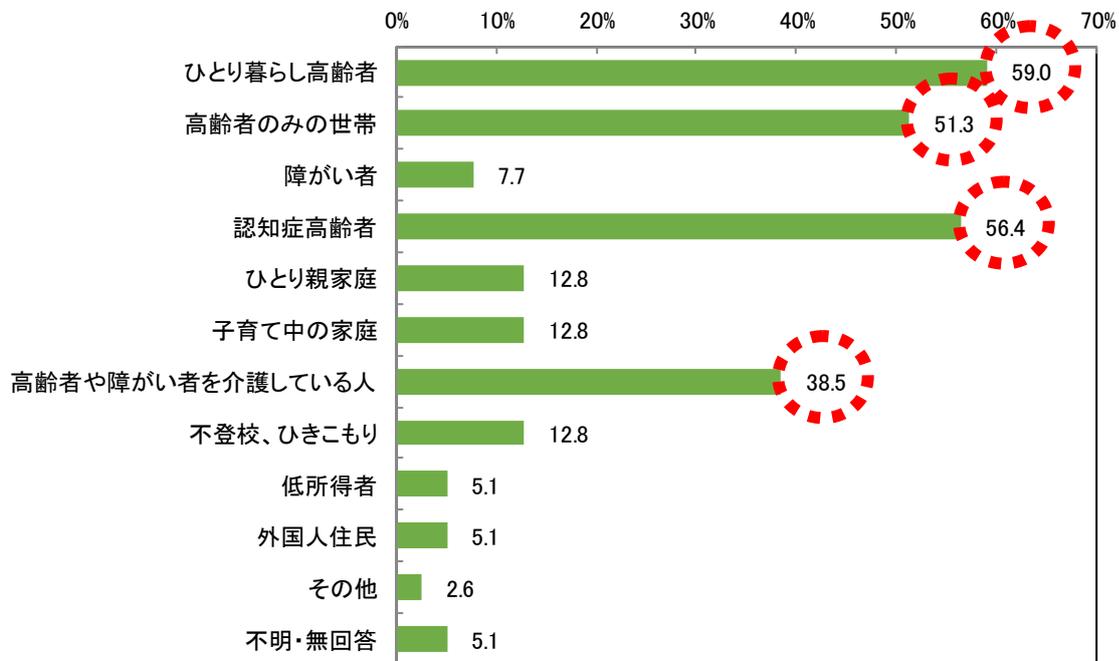
3

アンケート調査結果【民生委員・児童委員】

● あなたがお住まいの地域において、これから特に支援が必要だと思う対象は誰ですか。【複数回答】

→ 高齢者とその介護者を中心に、幅広い対象への回答がみられます。

全体(N=39)

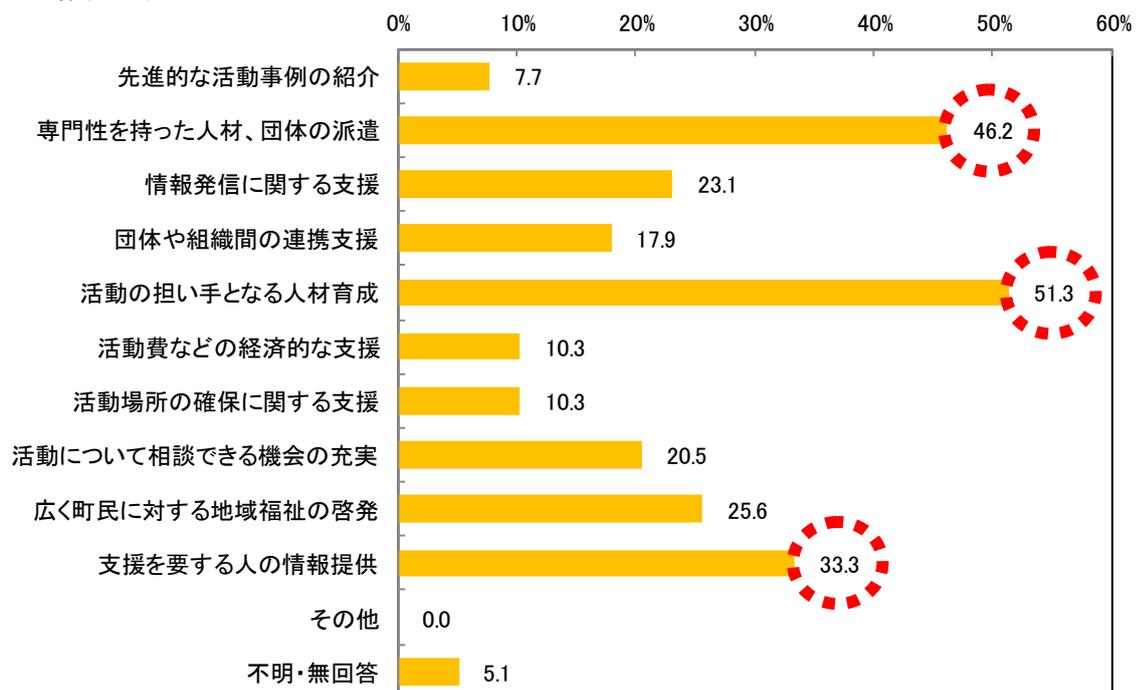


● 対象者の支援に向けた地域の助け合い・支え合い活動を推進するために必要なことは何ですか。【複数回答】

【複数回答】

→ 活動の担い手の育成、専門家の派遣、要支援者の情報提供などが求められています。

全体(N=39)



4 団体ヒアリング調査結果

● 団体が活動を行う上で困っていることはどのようなことですか。【複数回答】（N=23）

→ 担い手の確保、要支援者の情報、活動の活性化に関する意見が多くみられます。

選択肢	件数	選択肢	件数
新しいメンバーが入らない	13	町民に情報発信する場や機会が乏しい	3
支援を必要とする人の情報が得にくい	7	他の団体と交流する機会が乏しい	2
活動のマンネリ化	6	人々のニーズに合った活動ができていない	0
活動資金が足りない	5	特に困ったことはない	5
後継者がいない	4	その他	0
活動の場所（拠点）の確保が難しい	4		

● 今後、団体と役場・社会福祉協議会との協働でどのようなことに取り組めるとお考えですか。

【活動の支援】

各々がどのようなアンテナを立てて地域の人々の生活を見守り、安全で便利で過ごしやすい生活ができるようにしていくのか、役場や社協の方から声掛けをしていただいて、少しずつ進めていければよいと思う。＜地域活動＞

【人材の確保】

メンバーの減少があり、将来が不安である。何らかの支援により安定した活動を続けたい。
＜地域活動＞

【情報提供】

子育て情報を今のお母さんに届きやすい形で発信したい（紙、HP、LINE）。マルシェや子育てセミナーなどで協働できるのでは。＜子ども・子育て支援＞

東郷町地域福祉計画・地域福祉活動計画策定に向けた
アンケート・ヒアリング調査

【調査結果報告書・概要版】

発行年月／平成 31 年 3 月 発行／東郷町 福祉部 福祉課
〒470-0198 愛知県愛知郡東郷町大字春木字羽根穴 1 番地 電話：0561-56-0732（直通）